

1 家庭学習のねらい

家庭での学習習慣を身に付けさせることで、さらに2つの力を高めることがねらいです。

① 学力の向上

- ・復習を通して学習したことが確実に身に付きます。
- ・繰り返し学習することで計算力の向上や漢字の習得に役立ちます。

② 自発的な学習意欲

- ・学習の規律を身に付けることで自立の基礎を培うことができます。
- ・家庭学習を継続させることで、がんばりを認めてもらい、自分の成長を実感することができます。

2 緑新小学校の家庭学習とは

緑新小学校では、宿題と自主学習を合わせて「家庭学習」としています。

① 宿題

- ・担任から出された課題です。主に基礎的なものや復習的なものになります。

② 自主学習

- ・自主的に取り組むものです。自分の興味・関心のあるものに取り組みます。

* 目安時間 = 学年 × 10分 + 10分

図：宿題と自主学習時間のイメージ



学年が上がるにつれて自主学習の時間を増やしていきます。

3 家庭学習の取り組み方

まずは宿題から!	時間に余裕があったら自分で選んで学習を進めてみよう!	飽きてしまったら…読書やeライブラリや図鑑などで調べることをしよう!
----------	----------------------------	------------------------------------

自主学習の例

- ◎ **国語**…漢字の練習、意味調べ、音読、視写、日記など
辞典を使う、詩や短歌・俳句などの暗唱
- ◎ **算数**…計算の練習、百ます計算、テストの問題を解く
- ◎ **生活・理科・社会・総合**
…テーマを決めて、関連することを資料や図鑑などで調べる。
考えたことをノートなどにまとめる。
…地図や地球儀などを使って調べる。
…自然や生き物などを観察する。

※ 目安時間はあくまで目安です。早く終わってしまうときもあれば、気持ちのがのって時間が過ぎても取り組み続けるときもあります。早く終わらず、長く取り組みすぎのときは声をかけてあげてください。

※ 「明日の分もしちゃおう」ではなく、毎日取り組むことが大切です。

※ 「ながら」学習をやめて集中して取り組むことが習慣化のコツです。

4 習慣化のために

- ① できたことや取り組んだことをほめてあげてください。
「ていねいに書けたね」「だんだん上手になってきたね」
- ② がんばっていることを励ましてあげてください。
「さいごまで集中していたね」「～ができるようになったね」
- ③ 困ったときは相談にのってあげてください。
「今度は～するといいね」「こんな方法もあるよ」

5 ご家庭で見守るときのポイント

低学年

- ◎ 学習するときはできるだけ近くで見守りあげると安心して学習に臨めます。
- ◎ 宿題ができていないか点検をお願いします。
- ◎ できるだけ静かに集中できる環境を整えてあげてください。
- ◎ 音読などは、聞いてくれる人がいるととても上達しますので、ぜひ聞いてあげてください。
- ◎ 時間割を見て学習準備をすることは、はじめは一緒に、だんだん自分で取り組む部分を増やしていくとスムーズにできるようになってきます。

中学年

- ◎ 自主学習は、選択肢を提示して選ぶようにするところから始めるとよいです。
- ◎ あたたかい助言や励ましの声をかけると、モチベーションが高まります。
- ◎ ときどき音読などを聞いてあげてください。
- ◎ 興味関心が広がる時期です。地域の文化や産業、自然や生き物など、様々なものに触れる機会があるとよいです。

高学年

- ◎ できたことの結果よりも、過程を認める励ましの言葉が意欲につながります。
- ◎ 生活のリズムを整えるよう、家庭で相談したり自分でルールを決めたりするなどのご配慮をお願いします。
- ◎ 前学年の復習など、分からない部分は分かるところからやってみるのも良い方法の1つです。
- ◎ ニュースや新聞などを見聞きし、自分の考えを述べたり、書いたりすることもよい練習になります。

